

151
広報

のほけつ

●No.429 ●昭和61年7月1日発行



6月8日、第13回登別市民植樹祭が幌別ダム横の川上自然公園で行われました。

200人余りの参加者は、150本のエゾヤマザクラを1本ずつ丁寧に植え、約1時間で新しい木がずらりと並びました。

また、この日は、登別グリーンパトロール隊の入隊式も行われ、少年たちは近くの林に手作りの巣箱13個を設置。野鳥が早く住みつくことを心待ちにしていました。

7.1

2 回例会
第2期 議

議員2人を削減・28人に

昭和六十一年第二回定例市議会は、六月九日から六月十二日までの会期四日間で開催されました。

この定例会では、報告七件、登別市日雇労働者就職促進助成条例の一部を改正する条例など議案八件の合計十五件の案件が審議されました。

今号では議員提出のあった議案、登別市議員定数を減少する条例の一部改正を中心にお伝えします。

登別市議会の現行議員定数は、法定数(三十六人)より六人少ない三十人です。市の財政難、行政改革の流れの中で議会内部で議員定数の見直し話し合われ、昨年暮れから五回の会派会長会議を開いて協議を進めてい

たが結論が得られませんでした。「現行定数より二人減らす」との結論になり、今回の議会に議員提出議案として「登別市議員定数条例の一部改正案」

が提案されました。本会議での審議では、賛成、反対の意見が百出し、白熱した議論が展開されました。

討論では、反対意見として「財政問題と定数は別問題であり、二人減の根拠が明らかでない」などが出されました。これに対し、賛成意見として「二人減でも民意は反映される。市の行政改革に議会としても対応し、範を示すべきである」などが出されました。

結局、記名投票で採決することになり、この結果、賛成十六票、反対十二票で可決されました。

このため登別市の議員定数は、法定数より八人少ない二十八人となりました。

このことは、道内三十二市中、減員数で歌志内市と並んで一位、減員率でも同市に続いて第二位となり次回の選挙から適用されることになりました。

今回の議会では、このほか報告として、市営住宅の滞納

家賃を再三の督促にもかかわらず支払いに応じない二十件について、支払い請求の測定の申し立てをしたことなど七件が承認されました。

また、議案として、失業対策事業の改正に伴い、市の就職資金助成額を現行の六十万円から八十万円とする日雇労働者就職促進助成条例の一部改正案など八件が可決されました。

家賃を再三の督促にもかかわらず支払いに応じない二十件について、支払い請求の測定の申し立てをしたことなど七件が承認されました。

また、議案として、失業対策事業の改正に伴い、市の就職資金助成額を現行の六十万円から八十万円とする日雇労働者就職促進助成条例の一部改正案など八件が可決されました。



真剣な審議が行われた第2回定例市議会の本会議

点字図書室がオープン

鉄南ふれあいセンター

鉄南ふれあいセンターオープン後、着々と準備を進めていた点字図書室が六月十五日オープンしました。

点字図書室や録音図書テープなど合わせて九百五十冊をそろえ、目の不自由な方に利用され喜ばれています。

現在、市内には登別市視力障害者協会の二十五人を含め、重度、軽度を合わせて目の不自由な方は二百十九人います。

ところが今まで市内にはこの種の施設がなく、利用を希望する人は札幌や室蘭から郵送してもらっていました。

このため市では、鉄南ふれあいセンター内に点字図書室の設置を計画し、準備を進めて

きたものです。

蔵書の内容は、点字図書六百六十九冊、弱視者向きの大活字本百五十冊、録音図書(テープ)九十六巻、ジャンル別には文学二百九十六冊、はりやマッサージを中心とした健康・医学書百七十冊、辞典百十六冊、歴史七十九冊などで、ユニークなものに点字のカラオケ集もあります。

これらの点字本やテープの作成はボランティアの方々頼っているのが現状です。市内には、朗読ボランティアの会や点訳赤十字奉仕団などのグループがあり、今後この方たちの助けを借りながら蔵書を増していく予定です。

特に市内には登別温泉があることから、マッサージやはり、きゅう関係の仕事に

家賃を再三の督促にもかかわらず支払いに応じない二十件について、支払い請求の測定の申し立てをしたことなど七件が承認されました。



整備された点字図書室



視力障害者の拠点として活用

登別市視力障害者協会 中川千代吉さん

視力障害者が心から待ち望んでいた図書室であり、尽力いただいた市長さんはじめ関係者の皆さんに心から感謝申し上げます。

これからは読書を楽しむのはもちろんですが、テープで会報なども作って会員に無料で郵送するなど、視力障害者の拠点として活用していきたいと思っています。

市内には点字の読める障害者が少ないので、テープの小説などを充実していたければうれしいですね。

読めない方が多いため朗読図書も増やすことにしています。利用は登録制で無料です。また、点訳本に限り無料で郵送もしています。

視力障害者用の点字図書、テープの貸し出しは、胆振では苫小牧、室蘭に続き登別が三番目です。

まもなく完成します カルルス・サン・スポーツランド

8月1日オープン



ほぼ完成したサン・スポーツランド

旧カルルス温泉小学校跡地（周辺で行なわれている、カルルス・サン・スポーツランドの建設工事が、八月のオープンに向け急ピッチで進められています）

同スポーツランドは、雇用促進事業団が胆振ではじめての勤労者野外活動施設整備事業として実施しているもので、市は、基礎の造成や植栽工事、休憩場などの工事を受けもっています。

すばらしい自然景観に恵まれた約三万平方メートルの敷地の中に、カラマツ材を利用して、研修室、食堂、更衣室などを設けた北欧風の管理棟を

はじめ、全天候型のカラフルなテニスコート六面、ゲートボールコート四面、サッカー、ソフトボールなどが楽しめる多目的広場などがほぼ出来あがり、工事也大詰めを迎えています。

これらのスポーツ施設のほか、千三百六十平方メートルの駐車場や、二カ所のみずま屋、案内板、トイレ、水飲み場などの整備も進め、七月末の完成を目指しています。

事業費は同事業団が一億五千万円、市が六千三百万円の計二億一千三百万円。六十、六十一年度の二カ年工事で、当初の計画より短縮されてオープンされます。

同スポーツランドは、カルルス温泉に近く、登別温泉からでも車で十分足らずで行くことのできる都会的センスにあふれる健康スポーツゾーンです。

高速道路東インターの開通や新登別大橋などの開通による交通網の整備によって、登別湯泉、カルルス温泉への道内外からの観光客の来泉は、ますます増加することが考えられます。

カルルス・サン・スポーツランドは、これら

貸付けの予約を開始します

亀田霊園墓所

亀田霊園は、亀田記念公園北側隣地の南向き緩斜面に位置しています。眼下にはコバルトブルーの太平洋を望み、春は桜とツツジ、夏には緑と清流、秋には紅葉と情景豊かな大自然に囲まれた公園風の墓地です。

園内は、緑と芝生につつまれたゆとりある墓所と、庭園風の池、あずま屋などがあり、墓参だけでなく憩の場としても利用できる多目的要素を備えた霊園です。

第一期造成は昨年度完成し、二百四十区画の墓所もすべて貸付けが終了しました。

第二期造成は七月中旬完成の予定で、現在順調に工事が進められています。

市では次のとおり墓所の貸付け予約を受付けます。

●申込資格 市内に居住する方

●受付区画 一人一区画とし墓所の選定は受付順です

●受付期間 7月8日～7月12日

●受付場所 市役所保健衛生課

●持参するもの 印鑑

●貸付料 5㎡ 十七万円 7.5㎡ 二十五万五千円

観光を兼ねた家族連れやグループなどの利用が期待されるほか、同スポーツランドを利用するために来泉する観光客も増加すると考えられ、両温泉の一層の活性化に大きな役割を果たすものと期待されます。



美しい自然に囲まれた亀田霊園

心から感謝申し上げます

北駅前通りに桜の木を寄贈

登別中央ライオンズクラブ

六月二十八日、登別中央ライオンズクラブの方々によって、富士の片側に桜を植える計画の第一弾です。

初年度のこの日は、樹齢七・八年の四十年前後のヤマザクラなどが約八百間隔で植られていきました。

来年の春には花が咲き、マチの中心は桜の花で飾られることになりま

植樹祭 1984.5.28 登別中央ライオンズクラブ



文化の登別で自立する

教養を身につけ、心を豊かにする文化活動。当市では、文化に対する関心が年々、高まり、市民会館を中心に登別公民館、鉄南ふれあいセンター、婦人センターなどで演劇、コンサート、サークル活動が盛んに行われています。

特に、五十八年六月にオープンした市民会館では、開館以来、約三十八万人の入場者数を数え、今では市民の「芸術・文化の殿堂」として、すっかり定着しました。

そして、このような文化施設の充実と合わせ、登別の市民文化は、今、大きくふくらみ、自立の精神が芽ばえています。

文化施設充実の波及効果

市民会館は、市民待望の文化施設だっただけに、オープン以来、せきを切ったように多彩な催しものが数多く行われています。

入場者数は、この四年間（61年5月末現在）で、大・中ホールが二十三万三千人、会議室が四万三千人、ギャラリーが三万九千人、サークル室・調理室・視聴覚室など七万五千人と、三十八万人もの方にご利用いただきました。

また、文化事業としては、できるだけ低廉な入場料で、中央の芸術、文化を気軽に楽しんでいたこと、幅広い内容で取り組み、60年度では「札幌リクエストコンサート」「本校ラグビッカーズ」「文

活動があり、七月九日に行われる聴覚障害者の人形劇公演の準備をすすめる登別手話の会などもここを拠点に活動を続けています。

自主サークル

が次々と誕生

文化施設の充実と歩調を合わせるかのように、市内に自主サークルが次々と誕生しました。

市内の文化協会に所属する団体は三十六、そのほか市教育委員会主催の公民館講座終了後、受講者によって作られた自主サークルは四十を数えます。

市では、文化協会所属の団体に助成金を出す一方、自主サークル育成の手助けをし、文化振興のための事業を拡大しています。

六十一年度では、優れた芸術文化に接する機会を皆さんにより多く提供しようとして、文化振興事業費として一千万円の予算を組み、今年度中、大きな公演四本を計画しています。また、内容の面でも皆さんの要望を反映させた催し物を企画し、実施にあたっても皆さんの積極的な参加を期待しています。

七月十一、十二、十三日の三日間は、市内の文化団体が一堂に会し、成果、活動ふりを紹介する「市民ふれあいフ

エスティバル」が開催されます。

団体の活動ふりと合わせて、公共施設、文化振興への認識を深めていたいただけるよう皆さん多数のご来場をお待ちしています。

※市民ふれあいフェスティバルに関するお問い合わせは市社会教育課（TEL⑧1100）

盛り上がる

文化的催し

従来から、室蘭に依存していると言われ続けてきた登別の文化活動。

しかし、今年に入ってからコンサート、演劇など文化的催しが地元有志の主催でたて続けに行われています。

五月に行われた辻久子パイオニリサイタル（登別コンサート協会主催）、高橋アキピアニリサイタル（スタジオ・キックオフ主催）、六月の統一劇場「ピアノリストとカラス公演（登別ピアノリストとカラスを観る会主催）、そして七月に予定されている米映画「フェーム」自主上映（スタジオ・キックオフ主催）、聴覚障害者の人形劇「デフ・パベツトシアター・ひとみ」公演（登別手話の会主催）など、

昨年市民会館で開かれたこの種の催しものを大幅に上まわるペースで行われています。物質的なものより、精神的なものの方がうけるという昨今、登別でも自らの手でという、自立の精神が芽ばえています。

文化とは

文化とは、個々人の生き方の問題だと思えます。独自の価値判断に基づいてこの人生を生きていく。個人の立場から物事を考えることが本当に生きるということであり、文化を形成していくものになるものです。ですから、日本文化というのは、一言で言えば日本人になりきること、日本人として生きることに外なりません。

それは、例えばきちんとお辞儀ができるのが、日本語を美しくつかえるのが、日本の歴史をよく知っているとか、日本人に付随したことがよく理解できる人になるということとです。そして、純粹にいい意味での日本人になった人だけが、国際人になることができないのだと思います。爪先立たないで、ごく自然に日本人としての生活をするのが重要です。

——作家 曾野綾子

文化——という、戦後、文化なべ」とか、文化住宅」という言葉が使われたことがあります。この場合の文化は、物質的な面での生活の進歩を指しているんですね。

確かに、こういった生活の合理化、向上も文化の一面には違いないかもしれませんが、文化という精神的な満足感や心の豊かさをあたえてくれるようなものを意味するようになってきていると思います。

人間は、物やお金だけでは生きていけない。精神の豊かさを

芽ば

タウン誌発行・映画会など幅広い活動(スタジオ・キック・オフ)
 …今年5月にタウン誌「きくく・おふ」創刊号を発行。ミニFM局開設。ピアノリサイタルなど活動も幅広く、7月4日に米映画「フェーム」を上映予定。(問合せ先・池田さんTEL⑤3225)



「デフ・パペットシアター・ひとみ」公演(登別手話の会主催)
 …川崎市の聴覚障害者を中心とした人形劇団が内容豊かな世界を表現します。7月9日、市民会館にて公演。(問合せ先・浜田さんTEL⑧0131)

ビリー・ヴォーン楽団・登別公演(市教育委員会主催)…6月12日、市民会館の大ホール1,000席が全席埋めつくされ、大盛況のうちに終了。きめの細いサウンドは決して飽きさせませんでした。

統一劇場・登別公演(ピアニストとカラスを観る会主催)
 …この会は劇団「泥」のメンバーを中心に結成。6月18日の統一劇場・希望舞台の公演を無事終了し、よい文化を広げる、という目標を無事終了しました。



新しい伝言の発見 デフ・パペットシアターのあまのこが生まれた手と顔たちのカーニバル

デフ・パペットシアター・ひとみNO.3

企画・制作 | 現代人形劇センター

人形と仮面による

おしらさま

遠野物語

手と手と手、顔かおカオス

おしらさま

遠野物語

手と手と手、顔かおカオス

観本・演出 遠藤隆雄
 美術 片岡誠
 音楽 矢吹誠

構成・演出 宇野小四郎
 美術 片岡誠
 音楽 佐藤謙一

観劇料 大人/当日1,500円(前売券1,200円)
 高校生以下/当日900円(前売券700円)

7月9日 開演午後六時
 7月15日 登別市民会館 開演午後六時三十分
 (主催)登別手話の会



人間のいいところで、だからこそ文化が必要なんですわね。
 —作家 小松左京

衆議院・参議院同日選挙

投票日は、7月6日です

参議院の選挙制度が改正

大切な一票を間違いないよう
に投票しましょう。

▽地方区選出↓選挙区選出(候補
者名を記入)

▽全国区選出↓比例代表選出(政
党名を記入)

大切にしましょう

あなたの一票
投票開始の周知と投票呼びかけ
など棄権防止のため、臨時サイレ
ンを消防署、各支署などで次のと
り。

付けペン・小筆など

ペン習字教室

市教育委員会では、初心者に対
象に次のとおり習字教室を開催し
ます。

▽日時 7月19、26日、8月2、
9、16日/午前10時

▽場所 市民会館

▽定員 30名

▽講師 本間柳風さん

▽受講料 無料

▽教材費 5000円

▽用意するもの 便せん、ボール
ペン、鉛筆、小筆

▽申込み受付開始 7月8日から

▽申込み・問合せ先 社会教育課
(TEL 1100内線719)

くすりの使い方

健康教室

婦人センターでは、「健康は家
族皆で考えよう」と一般家庭での
くすりの使い方について学んでい

投票時間は午前7時から午後6時まで
おり吹鳴します。

▽午前7時/長声30秒を1回
▽午後5時/長声30秒を1回

一票の価値を大切に、悔いの
ない投票に心がけましょう。

第11・13投票所は 午後4時まで

投票時間は、午前7時から午後
6時までですが、第11投票所(カ
ルルス町)、第13投票所(鉾山町)
は午前7時から午後4時までとな
ります。

ただくため、次のとおりくすりと
健康教室を開催します。多数ご参
加ください。

▽日時 7月18日(金)午前10時
〜正午

▽場所 婦人センター

▽講師 高橋 昭さん(北海道薬
劑師会理事)

▽受講料 無料

▽申込み・問合せ先 婦人センタ
ー(TEL 33511)

ご参加ください

市教育委員会では、初心者に対
象に魚拓教室を次のとおり開催し
ます。

▽日時 7月15、22、29、8月5
日/午後6時30分〜8時30分

▽場所 婦人センター

▽対象者 一般成人

▽定員 20名

▽教材費 1回3000円(毎回徴
収します)

▽講師 黒澤友義さん

魚拓教室

市教育委員会では、初心者に対
象に魚拓教室を次のとおり開催し
ます。

▽日時 7月15、22、29、8月5
日/午後6時30分〜8時30分

▽場所 婦人センター

▽対象者 一般成人

▽定員 20名

▽教材費 1回3000円(毎回徴
収します)

▽講師 黒澤友義さん

事業主の皆さんへ

室蘭公共職業安定所

来年三月卒業する高校卒業者の
求人受付は、七月一日から開始
されます。

第2・5・23投票所を 変更します

投票所が変更した投票区有権者
の皆さんには、入場券の中に変更
後の投票所の略図を同封していま
す。

●第2投票所：幌別生活館から水
和園へ(ふれあいセンター裏)

●第5投票所：富士幼稚園から富
士会館へ(旧東馬集会所跡)

●第23投票所：婦人センターから
登別児童館へ

▽申込み受付 7月8日から(定
員になり次第締め切ります)

▽申込み・問合せ先 婦人センタ
ー(TEL 33511)

市営水泳プールが 開館します

▽所在地 若山町2-26(総合体
育館前)

▽開館期間 7月5日〜9月28日

▽使用時間 午前10時〜午後5時
30分(ただし、正午から午後1
時までは使用できません)

▽休館日 月曜日、祝日の翌日

▽問合せ先 総合体育館(TEL 5
552)

※なお、天候や水温により休館す
ることがあります。ご了承ください。

大学院修生に 学資金を貸与します

財団法人登別育英会では、六十
一年度から大学院修生課程学生に
次のとおり学資金を貸与します。

対象は、人物、学業ともに優秀
で経済的理由から就学が困難な方
です。

▽奨学生の資格

●登別市民の子女であること

●大学院設置基準第三条に定める
修士課程の学生であること

●向学心に富み、成業の見込みが
あること

▽採用予定人員 1名

▽貸与月額 5万円以内

▽奨学金返還 貸与終了後5年間
以内(無利子)

▽提出書類 奨学生採用願書、在
学学長推薦書、成績証明書、健
康診断書、戸籍謄本、所得証明
書

▽願書提出期限 7月31日まで

▽願書提出先 市教育委員会内・
財団法人登別育英会(TEL 11
00)

カルルス温泉

老人一日湯治

54年度から実施しているカルル
ス温泉での老人1日湯治を今年も
次のとおり行います。

▽対象者 満70歳以上の方(大正
5年9月1日以前生まれ)

▽実施日 7月28・29日

▽実施場所 カルルス温泉旅館組
合加盟旅館

▽申込み方法 市役所社会課窓口、
各支所、老人福祉センターに備
えてある申込書に記入のうえ提
出してください。

▽申込み期間 7月7日から11日
まで

▽問合せ先 社会課(TEL 211
1内線291)

ウマリジャンボくじ

一前後賞合わせて
7,000万円

▽予約期間 7月15日〜24日

▽予約申込み先

●官製往復ハガキによる場合
：〒100東京中央郵便局
留置 第一勧業銀行室くじ
部

●予約券による場合：全国至
くじ売場

▽引換期間 8月22日〜9月
5日

▽抽せん日 9月19日

※詳しくは新聞紙上でお読み
ください。

融資利率を 引下げます

市では、七月一日から登別市
中小企業特別融資制度の貸出利
率と返済期間について、次のと
り改正します。

貸出利率は、一般事業資金、
団体事業資金や独立開業資金を
三年未満で六パーセントに、三
年以上で六・五パーセントに
引下げます。

また、融資期間では、一般事
業資金、団体事業資金の設備資
金を三年以内に延長します。

※詳しくは、商工課までお問い
合せてください。(TEL 211
1内線256)

受験される方へ

公署防止管理者国家試験

六十一年度公署防止管理者国
家試験の受験講習会が次のとお
り開催されます。

▽会場 北農保健会館3階会議
室(札幌市中央区北4条西7
丁目)

▽開催日 大気部門：8月5日
〜7日、水質部門：8月20日
〜22日

▽申込み締切日 受講日の10日
前

▽申込み・問合せ先 (社)産
業公害防止協会北海道支部
(TEL 011-737-5014)

※なお、国家試験の日程につい
ては、受付7月23日〜8月2日
試験日9月28日、10月5日の予
定です。

市民生活

シンボルマーク

第44回国民体育大会をみんなの力で成功させよう



テーマ

はまなす国体

バドミントン競技会場

登別市

ふれあう心の合言葉

一、心身をきたえよく働いて、活気あふれる豊かなまちをつくりましょう。

防ごう非行 助けよう立ち直り

第36回社会を明るくする運動

毎年七月一日から三十一日までの一ヵ月間、全国一斉に青少年の非行防止と更正の援助を目的とした「社会を明るくする運動強調月間」です。

今日の少年非行の現況は、殺人・強盗などの凶悪事件や窃盗事犯に加えて、薬物濫用事犯や女子少年による性非行が多発し、更に、陰湿な「いじめ」に関連する事件

実技を交えて指導

家庭での老人看護法

日本赤十字社登別市地区では、専門の講師を招いて、家庭でできる「わたり老人」の看護法を指導します。

▽日時 7月10日(木) 午前10時～午後4時

▽場所 鉄南ふれあいセンター

▽受講料 無料

▽申込み期限 7月5日まで

▽申込み・問合せ先 日赤登別市地区(市役所社会課内/TEL 21111内線291)

乳幼児の育て方を学びませんか

市教育委員会では、乳幼児をもつお母さんやこれから出産される方々を対象に次のとおり講習会を

行います。講師は、市内の幼稚園々長と保健婦で、大切な乳幼児期を「親としてのよう育てることが望ましいか」を四回シリーズでお話ししていきます。

四回とも託児所を用意してありますので、子供と一緒にお気軽にご参加ください。

▽日時 第1日目:7月9日(水) 第2日目:7月14日(月)、第3日目:7月19日(土)、第4日目:7月21日(月) / 各日とも午前10時～11時30分

▽場所 市民会館

▽対象者 0歳から就学前までの子供をもつお母さんとこれから出産される方

▽内容 今「この子」にしつけることと教えること。

●親としてこれだけは……。

●わかってほしいとき(私の気持ち)

●思いやりの心を育てるために。

●過保護、過干渉に育てていませんか

●豊かな情操を育てるために(あせらず、比べず、押しつけず) 最近の子どもの食生活について

不用品ダイヤル市

5局2111 内線257

おわけします(売り)

二段ベッド、パソコン、自転車(16、20インチ)、テナーサックス、バイク(50cc)、美容サイクリング車(室内用)、レジスター、加湿器

ゆづってください(買いたい) ベビーカー、電子レンジ、スポーツ自転車(27インチ)、剣道防具一式、ピアノ、オルガン、ベースアンプ、石臼、油風呂釜、英文タイプライター、パドミントンラケット(ヨネックス)

次の日程で街頭での献血を行います。皆さんのご協力をお願いします。

献血にご協力を

3カ月検診

▽内容 医師による診察、計測、生活指導、栄養指導

▽申込み・問合せ先 社会課児童係(TEL 21111内線212)

▽室蘭児童相談所の定例相談:7月17日(木)午後1時～4時 / 青少年会館(市立図書館横)

母子・児童相談

●子どもの心身症について

▽相談日/場所 毎日:午前9時～午後3時(土曜、日曜、祝日を除く) / 社会課児童係

▽対象児 61年4月出生児(婦人センターは、61年3月、4月出生児)

1歳6カ月児 歯科検診

▽用意するもの 母子健康手帳、パスポート

▽対象児 59年10月から12月までの出生児

▽受付時間 午後1時～1時15分

<1歳6ヶ月児歯科検診日程>

実施月日	会場	対象地区
7月14日	登別市民館	登別町、大和町、富原町、若草町、若山町3・4丁目
15日	労働福祉センター	中央町、樺木町、富留町、東馬町、幌別町、千歳町、串町、新栄町、札内町
16日	婦人センター	カルス町、上登別町、登別温泉町、中登別町、登別東町、登別本町、登別港町、富浦町
17日	登別市民館	新生町、栄町、美園町、上登別町
18日	労働福祉センター	柏木町、富士町、片倉町、新川町、紅山町、川上町、青葉町、緑町、若山町1・2丁目